

入院治療計画書 耳鼻科で頸部腫瘍の手術を受けられる患者様へ No. 1

お名前 @PATIENTNAME 様



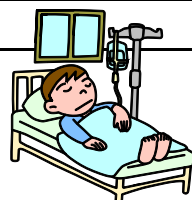


<患者用クリニカルパス>

年 月 日

担当医師:

担当看護師:

患者・家族


月日	担当医師 / 担当看護師	患者・家族
経過	入院日(手術前日)	手術当日(手術前)
達成目標	手術に同意している 手術の準備ができている 転倒・転落の予防が理解できる	安全に手術を受けることができる 38℃以上の発熱がない 転倒・転落しない
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・検査 リハビリ	手術の部位や範囲によって、周囲の毛を剃ります。 爪を切りましょう。男性はヒゲを剃りましょう。 いつも飲んでいいる薬のある方は、その薬を教えてください。 引き続き飲むもの、やめてほしいものを医師に確認します。 眠れない・便秘している・気分が悪いなどありましたら、 いつでも相談してください。 	手術は : からです。 手術が8:45着出棟以外の患者様は手術前に点滴をしますの で、それまでに手術着に着替えて下さい。手術着は看護師が お持ちします。パジャマのズボンはそのままで結構です。必要 時、弾性ストッキングをはきます。身に付けている物で取り外 せる物は全てはずして下さい。(義歯・時計・指輪・ネックレスな ど)手術室へは看護師と一緒に歩いて行きます。内服は医師 の指示に従ってください。
活動・安静	とくに制限はありません。	
食事	特に制限はありません。糖尿病・高血圧・心臓病などのある方は、 治療食になる場合があります。 ごはんやおかずのかたさは、変えることができますので、 いつでもご相談ください。 	本日は欠食となります。食事と水分を 止める時間は医師の指示に従って下 さい。 
清潔	シャワー浴できます。 	朝の回診までにシャワーをすませて下さい。手術当日のシャ ワー時間は看護師から伝えます。男性は髭を剃って下さい。
排泄	便秘している方にご相談ください。	
患者様・ご家族 への説明 栄養指導 服薬指導	外来の耳鼻科診察にて、医師より診察と手術につ いての説明があります。 麻酔科の医師から診察と説明があります。麻酔科 医師の指示のもと、絶飲食の時間が決まりますの で、お知らせします。 	毎日、病棟または外来の耳鼻科診察にて耳鼻科診察がありま す。(土日・祝日もあります)順番にお呼びしますので、できる 限りお部屋でお待ち下さい。診察は入院された日から退院さ れる日まで毎日あります。
在宅支援復帰計画 総合的な機能評価	前あきパジャマをご用意下さい。 必要時、弾性ストッキングの準備を行います。	

病名、入院期間などは現時点で考えられるものであり、治療・検査などを進めるにしたがって変わることがあります。

市立四日市病院 耳鼻科

令和2年4月改訂

頸部腫瘍の手術を受けられた方へ No. 2

月日 経過	手術当日(手術後)	手術後1日目	手術後2日目	手術後3日目	手術後4日目	手術5~7日目
達成目標	術後の苦痛が軽減できる 体温・血圧・呼吸が安定している 出血がみられない	痛み止めで痛みが軽減できる 出血がみられない 体温・血圧・呼吸が安定している ふらつかず歩くことができる	食事が半量以上 摂取できる 傷が化膿しない	傷の管を抜くことができる 傷が化膿しない	傷の糸を抜くことができる 傷が化膿しない シャワー浴ができる	退院指導が理解できる
治療・薬剤 (点滴・内服) 処置・検査 リハビリ	手術が終わりましたら、ベッドでお迎えに行きます。 創部に細い管が入っています。創部に保護テープを貼ってきます。場合によってはおしっこの管が入ってきます。 心電図モニターと付け、酸素吸入を行います。(医師の指示で終了します。)点滴していますが、翌日の朝まで続きます。 手術後、痛みが強い場合は痛み止めを使います。	朝、採血があります。 朝食が半分以上食べられて、出血が多くなければ、朝の診察結果で、点滴が抜けます。 いつも飲まれている薬のある方は医師の指示で薬を飲んでいただきます。	診察の結果、創の管が抜けます。 朝、採血をします。	診察の結果、創部のテープがはがれます。		
活動・安静度	医師の指示があるまでベッド上安静です。	朝の熱や血圧などの状態がよければ、歩けます。	特に制限はありません			
食事	医師より水分許可があればお知らせします。	朝から、全粥軟菜食です。	ご希望により食事の硬さをかえることができます。			
清潔		入浴・シャワーは、まだできません。体拭きのタオルをお配りいたしますので、体をお拭き下さい。	創部の管が抜けて医師の許可がおりたら、シャワーに入れます。			
排泄	おしっこの管が入っていないければ、尿器でおしっこを取ります。	朝の熱や血圧などの状態がよければ、トイレへ行けます。ふらつく、気分がよくないときには無理をしないでください。ポータブルトイレ・車椅子を使用して対応します。				
患者様・ご家族 への説明 栄養指導 服薬指導	手術後の状態を観察します。痛み・吐き気など苦痛なことは我慢せず看護師に伝えましょう	テープがはずれたり、シャワー後濡れたりした場合には、看護師にお知らせ下さい。テープかぶれが心配な方はお知らせ下さい。テープの種類をかえます。毎日に診察があります。順番でお呼びします。 傷の安静のために、頭を後ろにそらせたりして首を伸ばさないようにしましょう。看護師にて創の細い管から、決まった時間に排液処理します。夜間も行いますのでご了承ください。				